

KENT 平面研削盤

KGS-510WM1 (2004年製)

操作要領／保守・点検／修理マニュアル

(和文・抜粋)

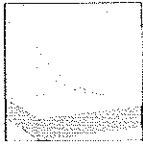
ケントク・ジャパン株式会社

アフターサービス・センター

東京都板橋区中丸町13-1-104

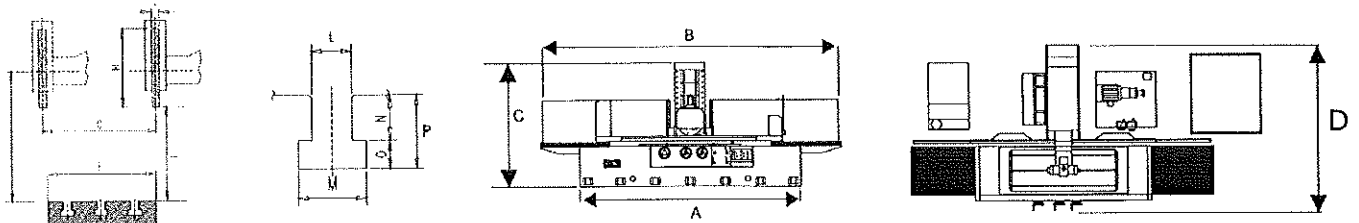
TEL : 03-5995-2877

FAX : 03-5995-2878



### 第三章 機械導入準備

#### 3.1.3 機械寸法



	A	B	C	D	F	G	H	I	J	L	M	N	O	P
510	2400	4445	2400	2100	500	540	355	412.5	38	16	27	19.5	10.5	30
515	3040	4290	2445	2445	480	570	355	412.5	50.8	16	27	17.5	10.5	28
615	3040	4290	2445	2445	600	660	355	412.5	50.8	16	27	17.5	10.5	28
620	4400	5540	2445	2445	600	660	355	412.5	50.8	16	27	17.5	10.5	28
715	3800	4290	2445	2445	700	760	355	412.5	50.8	16	27	17.5	10.5	28
820	4400	6000	2850	3340	800	860	508	650	50.8	16	30	20	12	32
830	5800	8300	2850	3340	800	860	508	650	50.8	16	30	20	12	32
920	4400	6000	2850	3440	900	960	508	650	50.8	16	30	20	12	32

Fig. 3-4

#### 3.2 所要電源

##### 3.2.1 電源仕様

所要電源: 8.8 KW (オイルマチック追加時に12.6KW)

推奨ケーブル: 6.0 mm<sup>2</sup> × 4 (L1, L2, L3, PE)

電圧範囲: 220V +/- 10%

周波数範囲: 50/60HZ +/- 2%

消費電力: 8.8 KW

内部制御用電圧: AV 24V, DC 24V

電磁チャック電圧: Max DC 90V(原則)

絶縁抵抗: DC 500V AGDI 1 MΩ 以上

(電源接点とアース間において)

絶縁インピーダンス: AC1000 V 50/60HZ 1 min 以上

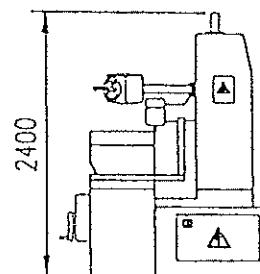
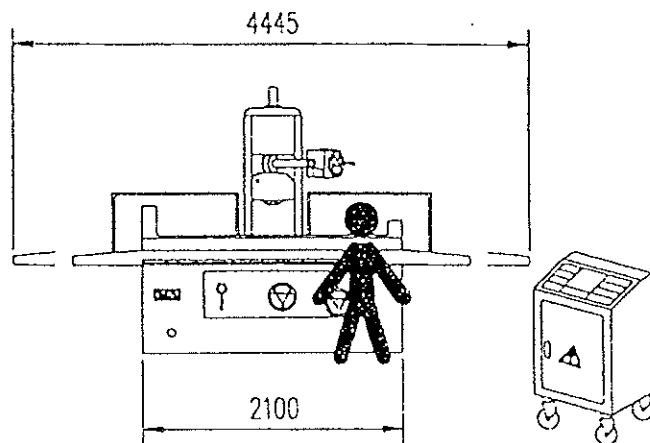
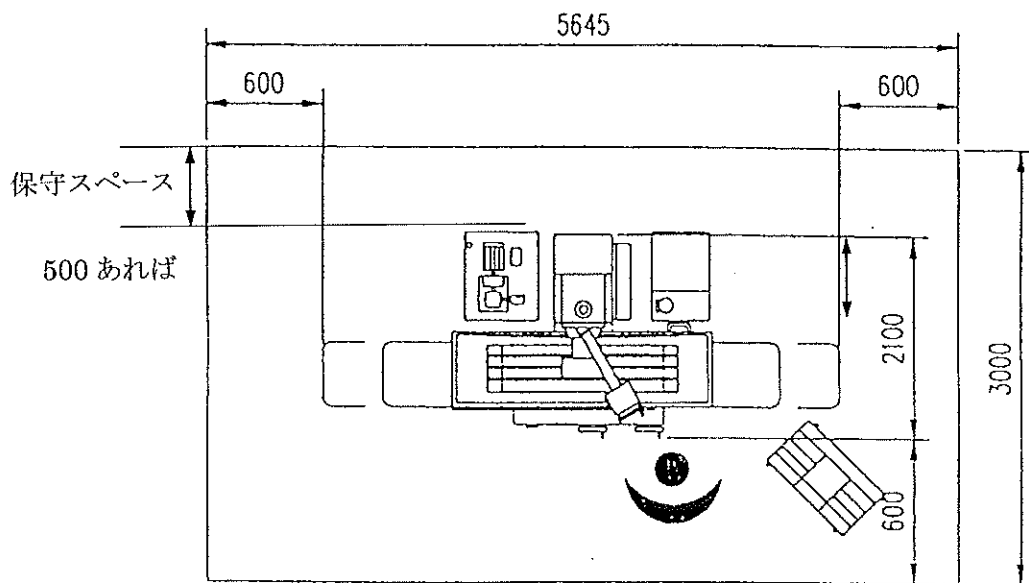
(電源接点とアース間において)

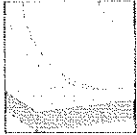
使用温度範囲: 5°C ~ 40°C

絶対湿度: 30~ 95% R/H (結露無いこと)

大気湿度: 塩分、腐食性ガス、高密度塵の無いこと。

# KGS-510 設置図(作業範囲)



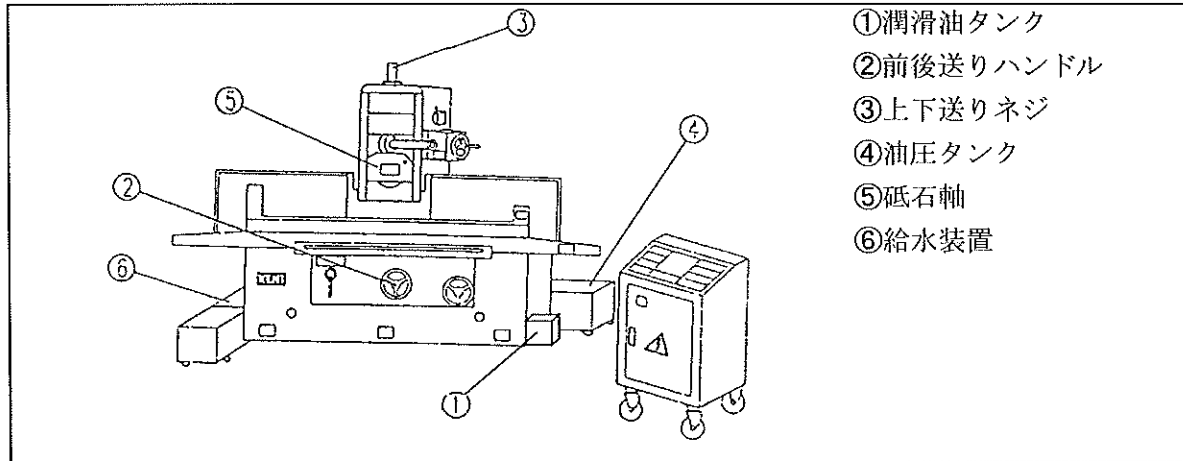


## 第七章 日常点検

### 7.1 機械作業者による日常点検

#### 7.1.1 日常点検

(油圧装置、給水装置)



- ①潤滑油タンク
- ②前後送りハンドル
- ③上下送りネジ
- ④油圧タンク
- ⑤砥石軸
- ⑥給水装置

Fig. 7-1

No	配置	油タイプ	検査時期	推奨油		備考
				建徳工業	国内メーカー	
1	潤滑油 タンク	潤滑油	毎週	KENT-JK90	#68	容量 12 L
2	油圧装置	油圧油	毎月	KENT-T68	#32	容量 140 L
3	砥石軸	耐熱 グリス	永久	ベアリングが損傷した場合以外、このグリスは交換したり、追加する必要はない。 グリス交換はメーカーのみが行い、ユーザーやディーラーは行ってはならない。		
4	給水装置	研削液	3ヶ月毎	KENT-S22 (合成油)	合成油または工作物や砥石が指定する研削液	容量 110 L

7.1.1.1 (1) 機械の油圧油は最初の3ヶ月使用の後、油タンク内の油を交換する。タンクの清掃。その後、毎年1回油圧タンクの清掃と油の交換を行う。

(2) 潤滑油は最初の1ヶ月使用の後、油タンク内の油を交換する。タンクの清掃。その後、3ヶ月毎に1回油圧タンクの清掃と油の交換を行う。

7.1.1.2 油圧タンクのフィルターは6ヶ月毎に清掃する。潤滑油のフィルターは1ヶ月毎に清掃する。(必要に応じて交換する。)

7.1.1.3 給水装置の清掃と中の研削液の交換は必要に応じて行う。(3ヶ月毎に行うことを推奨します。)